

令和4年度第2回三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進協議会議事録

1 開催日時 令和4年9月12日 10:00~12:00 (オンライン開催)

2 開催場所 三重県栄町庁舎 5階 第51会議室

3 出席者数 出席10名 欠席5名

4 内容〈事項〉

- (1)「第5次三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進計画」(中間案)について
- (2)「三重おもいやり駐車場利用制度」における多胎児育児支援の観点からの利用証の有効期限のあり方等について
- (3) その他

5 概要

- (1)「第5次三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進計画」(骨子案)について

【委員意見】

- ・ P1のUDの説明で「すべての人のためのデザイン」とあるが、正確には「できるだけすべての人のためのデザイン」ではないか。
- ・ P1の上記の表現は直訳のため、後段で説明されている「最初からできるだけ多くの人」の部分を強調すべきでは。
→表現を補足します。
- ・ P6-7の三重県に関する統計情報について、全国との対比をして三重県の位置付けが分かるようにしてはどうか。
→補足します。
- ・ 全体を通して「※」などの注意書き、補足内容は、文章間に挟まず、集約した方がよい。そのほうが、読み上げソフトなどで聞き取りやすい。
→集約します。
- ・ 「在留」、「外国人住民」など表現が変わる部分は統一してはどうか。発信主体によって言葉を使い分けているのであればこのままでもよいと思う。
→ P8法務省の統計情報では「在留」、P47の三重県の取り組み内容については「外国人住民」の表現となっています。県担当課へ確認して、表現を統一するか確認し

ます。→確認したところ、県としては「外国人住民」という表現としますので、現状の表記のままとします。

・ P 1 1 「レガシー」の具体的な意味を補足しては。
→補足します。

・ P 3 2 「2取組の課題」で割合の比較単位に「%」を使用しているが、「ポイント」が正しい。
→修正します。

・ 「普及啓発」、「周知啓発」の表現があるが、意味の使い分けがあるのか。
→ありません。「普及啓発」に表現を統一します。

・ P 2 1 「バリアフリー対応型信号機」について、時間表示、延長ボタン付き、音声誘導、アプリ連動型などの種類があり、どのタイプを整備していくのか分かる表現にしてはどうか。また、バリアフリー対応型信号機の写真、解説を補足してはどうか。
また、アプリ連動型は視覚障がい者に有益なので、今後も推進してほしい。
→確認のうえ、修正、補足します。アプリ連携型の意見については担当課へ伝えます。

・ P 2 3 多機能トイレについて、UDシート（大型ベッド、介助用ベッド）についても補足してはどうか。
→補足します。

・ P 2 2 ノンステップバスの説明分中の「車内の段差を小さくした設計」の文言について、後部座席へ行く経路や車輪周囲の座席には大きな段差があるため、誤解を招くのでは。
→修正します。

・ P 1 4 「学校出前授業」の対象について、「小中学校、高等学校を対象とした」となっているが、「等」は必要ないか。
→特別支援学校も対象としていますので、高等学校の後に「等」を追記します。

・ P 5 6 SDGsの対応表について、2（2）④の該当事業はないということでしょうか。
→担当課へ確認します。→確認したところ「保健」、「都市」に該当がありましたので記載します。

- ・ P 2 5 取組の課題について、オリンピック、万博以外にも、伊勢神宮の遷宮関連行事が2025年から始まる。2027年には「おきひき」もある。2026年には県政150年を迎える。その他、県内の大規模な行事も含めて記載してはどうか。SDGsの理念に繋がる伝統的な行事でもあると思う。

→大規模な行事を確認のうえ追記を検討します。

- ・ P 3 9 障がい者雇用については、企業だけでなく行政は率先して取り組んでほしい。
- 担当課へ伝えます。

- ・ 4章の内容を具体的に進めるための内容を記載してはどうか。
例えば、外国人住民との多文化共生をどのように進めるのかなど。
- ・ UD団体としては、学校出前講座などで扱う内容や啓発資料などにも県の協力があるとさらに良いと思う。

→包括的な内容で記載されていますので、できるだけ具体的に分かりやすい記載になるよう検討します。

UD団体、市町、社協などの繋がりや、周知啓発資料の提供などは重要だと思しますので、継続して続けていきたいと思います。

- ・ 災害時の避難所について、一時避難場所のバリアフリーが進んでいない所もある。福祉避難所などについての記載はありますか。

→P31、P50の「すべての人に配慮された災害時の対応」の項目で記載があります。福祉避難所は一定数指定されていますが、拡大が必要だと思しますので、担当課へ伝えます。

(2)「三重おもいやり駐車場利用制度」における多胎児育児支援の観点からの利用証の有効期限のあり方等について

【委員意見】

- ・ 子育てを経験した身としては、単胎、多胎に関わらず子どもが3歳まで延長してもよいのではないかと感じる。3歳になると子どもの社会性も高まり、保育無償化の対象にもなる。
- ・ 延長に賛成。ただし、区画数が足りていないので啓発がもっと必要だと思う。車いす利用者だけでなく、多胎児を育児されている場合も3.5m区画が利用できるという周知をしていく必要があると思う。
- ・ 区画拡大について、プラスワンキャンペーンで出入口近くに区画を増やすよう働きかけているが、車椅子ドライバーとしては、出入口が近くなっても、空きスペースに隣接する2.5m区画などでも乗降できるので、出入口まで距離がある区画もお

もいやり駐車場の登録対象としても良いのではないかと思う。施設管理者に区画幅
拡大などの負担をかけずに、おもいやり区画を増やす方法として提案してはどうか。
→検討します。

(3) その他
特になし

→本日は貴重なご意見をいただきありがとうございました。

(以 上)